luaLaTeX で情報処理学会東北支部研究会の発 表資料をつくる

Omochice *

これは非公式の情報処理学会東北支部研究会の発表資料テンプレートである。 uplatex,lualatex で動作することが確認されている。 なお、この abstract は再定義されているため、プリアンブルに記述すると動作しない。

支部ページ [1] で配布されているファイルが luaLaTeX から読み込めなかったので作成しました。

非公式なものなので使えるかどうかは保証しません。

使い方については、TeX のファイル (main.tex) を見ていただくのが早いかと思 われます。

以下に注意点をいくつか挙げます。

- 内部で geometry パッケージを読み込んでいるため、他の方法 (jlreq の読み込み時指定など) と鑑賞する可能性があります。
- \maketite や\thanks を上書きしているため、他のパッケージの読み込みのあ とに\usepackage するのを推奨します。
- \columnsep を使用しているため、二段組環境外では動きません。

参考文献

[1]支部研究会の原稿の作成について -IPSJ-TOHOKU. https://tohoku.ipsj.or. jp/doku.php?id=paper.

^{*} 情報処理学会東北支部大学